



株式会社マブチ工業 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年3月17日
株式会社マブチ工業
代表取締役 馬淵正利

SDGsへの取り組み

お客様の幸せづくり

ゼネコン事業部・住宅事業部を2本の柱として、創業以来40年以上の技術と実績、ノウハウを駆使してお客様の信頼に応え続けてまいります。

【主な取り組み】

- ・ BIM（未来型CAD）を用いた図面作成により正確でスピーディな設計・施工
- ・ 理想の暮らしをカタチにするため、お客様の多様なニーズを確かな技術で一貫対応

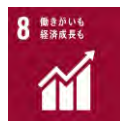


ワークライフバランス

従業員の健康増進と労働環境の整備に取り組むとともに、女性が活躍できる職場、従業員が働きやすい職場づくりを実践してまいります。

【主な取り組み】

- ・ 「健康経営優良法人2021」、ふじのくに健康づくりブロンズ事業所に認定
- ・ 育児・介護等のワークライフバランスを考慮した勤務体系



環境への配慮

事業活動における資源の効率的な使用を徹底することで、持続可能な地球資源の確保に向けた取り組みを実践し、環境負荷軽減に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・ LED照明・太陽光発電システムによる省エネ推進
- ・ 資源の再利用や、長期利用による3Rの推進
- ・ 断熱・省エネを考慮した設計・施工

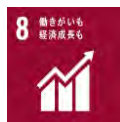


社会・地域貢献

地域に必要とされる企業となるべく、地域に密着した活動の継続的实践を通して、地域経済・地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・ 自社災害対策設備にて防災イベント実施
- ・ セキュリティインストラクターによる防犯セミナーの実施
- ・ 「企業の社会貢献(CSR)活動表彰」優秀賞受賞
- ・ 地元人材の積極採用



持続可能な開発目標 SDGsとは

SDGsは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際開発目標。17の目標と169のターゲット達成により、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、途上国及び先進国で取り組むものです。



※本宣言書は、バナナペーパーを使用しております。



～バナナペーパーとは～

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。

野生のシマウマ、キリン、ゾウが自由に歩くアフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。

環境に配慮し、アフリカの貧困層の村に雇用を生み出し、現地の人々の自立を支えるバナナペーパーは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs/Sustainable Development Goals）」の達成の貢献につながる特徴を持っています。